

アマチュアシュートボクシングトーナメント 「セントラル」Vo.24 大会要項

【主催】 シュートボクシング協会・アマチュアシュートボクシング実行委員中部事務局

【大会加盟道場】 ・グラップリングシュートボクサーズ名古屋/多治見/豊橋 ・NEX-SPORTS・NEXイナムエ
・MACSGYM・ストライキングジムアレス・スブラッシュ・秀晃道場

【コンセプト】 ・中部地区中心の選手からプロシュートボクサー選手発掘の為の大会。
・大会優勝者、及び入賞者より、試合内容などに基つきプロ認定証の授与。
・プロ認定者にはS Bプロ興行への出場を打診。

【開催日時】 **2019年2月24日(日)**

AM10:00「選手集合～計量」・
10:40「ルール説明」・
11:00「試合開始」

【開催場所】 **公武堂MACS 3Fタイガーホール**

住 所：愛知県名古屋市中区大須3丁目5-15 Tel (052)241-2511(代表)

交 通：「地下鉄」・矢場町4番出口（パルコ東館目前）から徒歩7分
・上前津8・9番出口（上前津交差点）から徒歩7分
：「名鉄バス」・名駅方面行き矢場町バス停目前
・栄・引山方面矢場町バス停
：「市バス」・矢場町・若宮・白川通大津 各バス停より徒歩5分以内

【出場カテゴリー】 ・ **-55kg級 / -60kg級 / -65kg級**

【大会内容】 「アマチュアシュートボクシングトーナメントルール」

- ・3分×1R（延長2分1R、ヘッドギア、12オンスグローブ）
- ・決勝戦のみ3分×2R（延長2分1R、ヘッドギア、12オンスグローブ）

【競技方法】 アマチュアシュートボクシングルールに準じた、一般(高校生以上)男子のみ、階級別ワンデイトーナメント

【出場資格】 高校生以上の感染症のない健康優良な選手。※1、男子のみ。また20歳未満の方は保護者のサインが必要です。
※2、参加者にはスポーツ保険の加入を義務づけます。各個人の加入に関してはあくまで参加者本人の責任とします。
大会中の負傷に関しては大会ドクターが応急処置を行いますが、その後の治療に関しては各個人のスポーツ保険にて対応していただくものとします。

【参加費】 **6000円** ※申込後の出場キャンセルによる返金は致しかねます。予めご了承ください。

【応募締切】 **2019年2月12日 火曜日(必着)**

【応募方法】 出場希望者は、参加申込書に必要事項をすべて記入し、出場費を同封の上、
必ず現金書留にて下記住所まで郵送して下さい。

※注意：出場費の当日払いは**出場費+1,000円**となりますので、必ず現金書留にてお申込み下さい。

【申込先】 G S B名古屋：〒458-0016 愛知県名古屋市中区上旭1-1507 TEL：052-893-0222

【ルール】：アマチュアシュートボクシングトーナメント「セントラル」ルール

募集階級	<p>－ 5 5 k g ・ － 6 0 k g ・ － 6 5 k g</p> <p>※体重をオーバーし、時間内に計量をクリアできなかった者は出場停止となる。</p>
試合時間	<p>1 回戦～準決勝・ 3 分× 1 R（延長 2 分 1 R）</p> <p>決勝戦・ 3 分× 2 R（延長 2 分 1 R）共にインターバルは 1 分間</p> <p>※本戦で勝敗が着かない場合は、インターバル後に 1 R の延長戦を設ける</p> <p>・延長戦は勝敗が必ず着くマスト判定で行う</p>
有効技	<p>「打撃」パンチ・キック、膝蹴り(頭部を除く)</p> <p>「投げ技」一本背負い、背負い投げ、払い腰、タックルからの投げ等、前方への投げ技(後方は禁止)。</p> <p>「絞め技」フロントチョーク、バックチョーク等、絞め技。</p> <p>「関節技」アームロック、アームバー等、関節技。</p>
反則	<ul style="list-style-type: none"> ・ 頭部への膝蹴り・肘による攻撃・頭突き ・ 関節蹴り・ローブロー ・ 倒れている相手への攻撃・故意による場外 ・ あらゆる後方への投げ技 ・ あらゆる攻防に於いて足の裏以外をマットに付ける行為 ・ その他レフリーが危険と判断した行為 ・ 反則はレフェリーの判断により減点 1
グローブ・防具	1 2 オンスグローブ、ヘッドギア、膝当て、レガース
試合用具 (選手が用意する物)	<ul style="list-style-type: none"> ・ トランクス or スパッツ (ポケットがあるものや、金具が付いているものは不可) ・ マウスピース ・ バンテージ ・ ファールカップ ・ 膝当て (布製) ・ 固定用の白いテーピング
(主催者が用意する物)	・ 試合用グローブ・試合用ヘッドガード・試合用レガース

「投げ技、関節、絞め技 採点基準」

- ・ 投げられる側の両足が完全にマットから離れ、投手の腰よりも高い位置を通過して背面からマットに落ちる前面、後面（Bのみ）の投げ技に対し、レフェリーが「シュート」コールした場合にのみシュートポイントが与えられる。
- ・ 両選手の両足の裏の以外がマットに着いていない状態で、技により確実なダメージとなり脱出が困難な状態に対しレフェリーが「キヤッチ」コールした場合のみキヤッチポイントが与えられる。

「シュートポイント&キヤッチポイント」

- ・ シュートポイントはいかなる投げ技も 1 P。キヤッチポイントはいかなる関節、絞め技も 1 P。

「試合判定の分類」

- ① 「判定」：ノックアウトによる勝敗が決しない場合、3名のジャッジによる採点を行い、2名以上のジャッジが同一の選手を支持する場合に勝敗を決する。
 - ・ 本戦で勝敗が着かない場合は、インターバル後に 1 R の延長戦を設ける。
 - ・ 延長戦は勝敗が必ず着くマスト判定で行い、延長戦のみの優劣で勝敗を決する。
- ② 「KO」：ダウンして 10 カウント以内に立ち上がり、ファイティングポーズを取れない場合、また闘う意思が無いと判断された時。
- ③ 「TKO」・ 負傷（原因が双方の偶発性による場合）の為、試合続行不可能と判断された場合。
 - ・ 1 R 中に 2 回のダウンがあった場合。
 - ・ 1 R 中に 5 回のシュートポイントがあった場合。
 - ・ セコンドのタオル投入。